

白山砂防通信



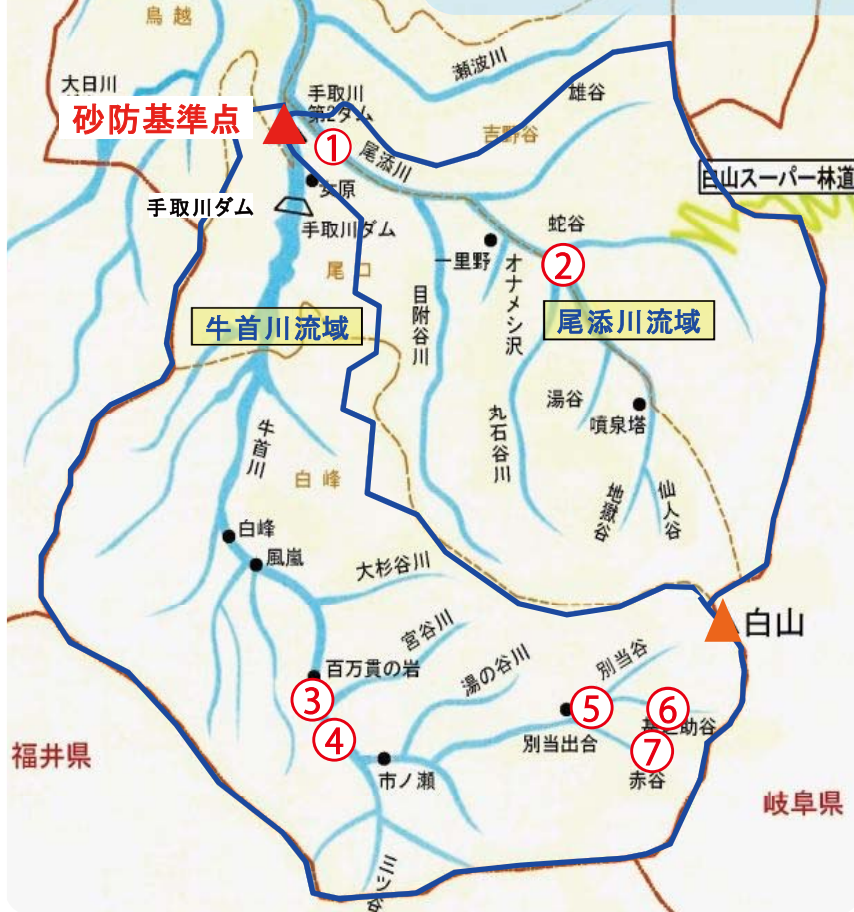
SABOは
世界の共通語

2013 秋号
VOL.29

平成25年度手取川水系砂防・地すべり対策事業

事業箇所位置図

平成25年度の手取川水系砂防・地すべり対策事業は、引き続き下流域を土砂災害から守るための事業を継続して行きます。



① 瀬戸砂防堰堤補強対策

- 事業概要 -

瀬戸砂防堰堤は、老朽化や損傷を受けているため、土石流や大規模土砂流出に備え、嵩上げ等の改築を行い、機能保全と土砂調節機能の強化を図ります。

- 整備による効果 -

改築による土砂調節機能の強化等により、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上を図ります。



② 中ノ川砂防堰堤群補強対策

- 事業概要 -

中ノ川砂防堰堤群では、老朽化や損傷を受けている施設があるため、土石流や大規模土砂流出に備え、中ノ川砂防堰堤群(6基)の嵩上げ等の改築を行い、機能保全と土砂調節機能の強化を図ります。

- 整備による効果 -

改築による土砂調節機能の強化等により、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上を図ります。



③ 河内谷砂防堰堤補強対策

- 事業概要 -

河内谷砂防堰堤において、老朽化や損傷を受けているため、土石流や大規模土砂流出に備え、嵩上げ等の改築を行い、機能保全と土砂調節機能の強化を図ります。

- 整備による効果 -

改築による土砂調節機能の強化等により、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域への安全度の向上及び手取川ダム貯水池への異常堆砂によるダム機能の確保を図ります。



平成25年度手取川水系砂防・地すべり対策事業

④ 赤岩砂防堰堤群改築

- 事業概要 -

昭和9年の手取川大水害は市ノ瀬地区において天然ダムが形成され、下流の白峰地区等に甚大な被害をもたらしました。このような大規模土砂流出に伴う河道閉塞対策として、中流部にある赤岩砂防堰堤群(3基)のスリット化等の改築を行い、土砂調節機能の強化を図ります。

- 整備による効果 -

大規模な土砂流出を抑制することにより、白峰集落や迂回路のない生活・観光道路である県道白山公園線などの保全対象を土砂災害から守ります。



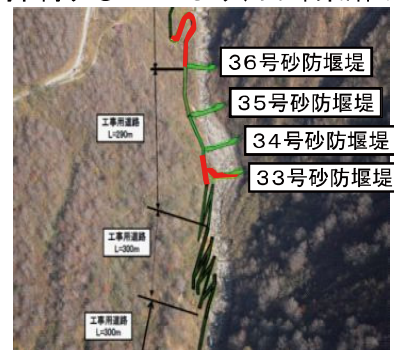
⑤ 柳谷中流砂防堰堤群

- 事業概要 -

牛首川上流の柳谷は、溪岸の崩壊及び浸食が著しく、河床には過去の土石流などによる不安定土砂が堆積しており、既設砂防堰堤の一部は損傷又は埋塞している。また、直下流の別当出合は年間5万人が訪れる白山登山の拠点となっています。このため、柳谷中流部において溪岸崩壊地の浸食防止、河床不安定土砂の扞止及び上流からの土石流の補足、減勢をさせるため、4基の砂防堰堤(33号、34号、35号、36号)を整備します。

- 整備による効果 -

大規模な土砂流出を抑制することにより、白峰集落や迂回路のない生活・観光道路である県道白山公園線などの保全対象を土砂災害から守ります。



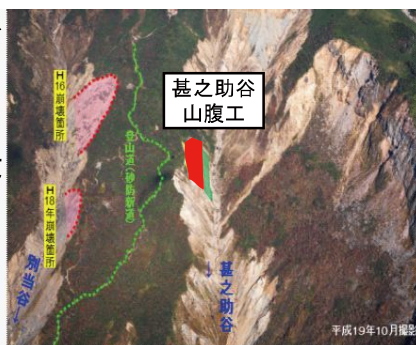
⑥ 甚之助谷山腹工

- 事業概要 -

牛首川上流の甚之助谷では、昭和初期に建設された日本最古級の階段式石積み砂防堰堤の右岸袖部が損傷を受け山脚の浸食が進んでいます。山脚の浸食が進むと、大規模な崩壊、土石流が発生する危険があることから、早急に山腹対策工を行い山腹斜面の安定、既設階段式石積み砂防堰堤の機能回復を図ります。

- 整備による効果 -

大規模な土砂流出を抑制することにより、別当出合の白山登山・観光の拠点施設、県道白山公園線及び白峰集落などの保全対象に対して安全度の向上を図ります。



⑦ 甚之助谷地すべり対策

- 事業概要 -

甚之助谷地すべりは、手取川の源流においても大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年の大水害のような土砂災害の防止を目的として甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

- 整備による効果 -

大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、沿川地域等を土砂災害から保全するとともに、観光資源である白山へのアクセス道の保全及び手取川ダムの利水や地域振興を支援します。



白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館では見学者をお待ちしています。見学内容は、白山・手取川の災害と砂防事業の解説・映画上映で、時間は30～40分程度です。20名以上の場合には、解説と映画上映をグループ毎に交互に行います。詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

白山砂防科学館 TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991
Eメール hakusan-j@po3.nsknet.or.jp

入館無料 休館日：毎週木曜日

◆ 編集・発行 ◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

920-8648 金沢市西念4丁目23番5号
TEL 076-264-9913 FAX 076-233-9612
Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp